

審判上の注意

1. 本大会は、2021年度（公財）日本バレーボール協会6人制の競技規則 及び2021年度（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部による6人制ルールの取り扱いに従って行います。
2. 本大会は、各チームの第1試合のみ公式練習を実施します。
3. トスは、チームキャプテンがユニフォームで立ち会ってください。ラインアップシートは公式練習中に記録席に提出してください。
4. 公式練習は、各チーム3分間です。合同の場合は6分です。
 - ① 監督およびチームキャプテンは、トスの前後で記録用紙の登録メンバーを確認し、サインをしてください。その際、監督はリベロをスコアラ（記録員）に伝えてください。
 - ② スコアラは、リベロの番号・氏名を記録用紙の「リベロ選手」欄に転記します。リベロがない場合は、空欄にしておきます。
 - ③ 副審は、ラインアップシートが提出されたら、記入に不備がないか確認し、スコアラに記入させます。
同じ番号が2カ所以上にある、エントリーされていない番号がある、空欄がある、リベロの番号がある、これらの場合は、チームに差し戻し、書き直しをさせます。
その他の場合は、0対0での選手交代で処理し、選手交代ができない場合は、そのまま試合を開始します。
5. 公式練習は、エントリーされたメンバー以外は認められません。プロトコールからは、エントリーされたメンバー以外の競技エリアの立ち入りを禁止します。
6. 危険防止のため、ボールケースは、ベンチから離れた壁際、またはウォームアップエリア内に置いてください。また、ベンチの荷物も椅子の下などに整理してください。
7. ラインアップシートはチームに返却しません。セットごとに新しいものを出してください。
8. 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ定められたマークを左胸につけてください。試合中、監督はベンチの最も記録席に近い位置に座ってください。
9. 生徒のマネージャーを除いて、監督、コーチ、マネージャーは統一された服装でベンチに入ってください。
10. リベロの交代は、リベロリプレイスメントゾーンで行ってください。また、その際は、両選手がサイドライン上で ①片手を上げ、②一時停止し（両足をそろえ）、③同時に出入りする ようにしてください。
11. 反則等で吹笛された選手は、手を挙げてください。暴言や威嚇などスポーツマンとしてふさわしくない行為は慎んでください（相手へのガッツポーズ、床を踏み鳴らすなどは威嚇行為です）。

12. 試合はワンボールで行います。ボールデッドになったら、速やかにボールを拾い、サービングチームに返球してください。このとき、ボールはネットの下を転がしてください。ボールを打ちつけて返すことはやめてください。また、不必要なコート外への飛び出しは、遅延行為となります。
13. タイムアウトの要求は、監督がハンドシグナルを用いて、明確に示してください。
14. 選手交代のとき、交代する両選手は手を高く挙げてください。
15. ウォームアップエリアがない場合には、ベンチから離れたラインジャッジの妨げにならない場所でウォームアップをしてください。
16. **試合中、コート内の選手はワイピング用のタオルをつけてプレーしてください**。感染対策の観点から、こまめにタオルを交換してください。ワイピングは、コート内の選手が行ってください。タイムアウトとセット間は、登録されたメンバーがモップを入れてください。
17. ユニフォームの番号やリベロジャケットの色は、ユニフォームと対照的な色と明るさのものを用いてください。
18. 主審がスクリーンの形成を確認したときは、両チームのゲームキャプテンに注意を与えます。反則にならないよう速やかにフォーメーションまたはサービスの軌道を変えてください。以後、スクリーンの反則が適用されます。
19. 公式記録、ラインジャッジ、点示は登録メンバーで行ってください。
20. 本大会では、**給水のためのタイムアウト**を導入します。各セット（第3セットを含む）において、リードするチームが13点に達したとき、自動的に30秒間の給水のためのタイムアウトが適用されます。このタイムアウトは生徒および生徒役員の給水を目的とするものであり、選手はウォームアップエリアで給水を行います。この間、チームスタッフはベンチに座ってなければなりません。
21. 7月28日、29日の審判は派遣審判員と出場チームの先生、生徒で運営します。コントローラーが割り振りますので、確認してください(基本的には第1試合の生徒役員は第4試合の両校から、それ以降は前の試合の負けチームが担当します。出場チームの先生には第2試合～第6試合の副審を担当していただきます)。審判経験の少ない方などは、あらかじめコントローラーに申し出てください。**28日、29日の主審・副審は電子ホイッスルで運営をします**。各チームの顧問の先生は、**電子ホイッスル**と秒単位で計れる**腕時計**を持参してください。また、**ラインフラッグなどの審判用具も各チームで持参してください**。
22. 7月30日の審判は、神奈川県中体連バレーボール専門部の審判員と出場チームの生徒で行います。30日は通常のホイッスルを使用して試合の運営をします。

連絡先：

神奈川県中学校体育連盟バレーボール専門部審判副委員長 猪俣 浩一
横浜市立十日市場中学校 (電話)045-981-0360